



ひとりひとりの

hitotsu hitotsu
hitori hitori<http://www.edtt311.info/>

Vol.04

ボランティアでつながったご縁、 奥会津からフクシマを元気に！

3.11以降、ずっと石巻を中心に活動してきたアースデイ東京タワー・ボランティアセンターでしたが、7月29日の新潟・福島豪雨災害で、被害が甚大かつ支援の手が最も遅れていた、福島県奥会津の金山町でも被災者支援活動を行い、2度にわたって週末ボランティアバスを派遣しました。

石巻で共に活動しているボランティア支援ベース・絆の仲間たちと一緒に、救援物資と道具を持って金山町に入り、金山町社会福祉協議会と「金山町災害ボランティアセンター」を正式に立ち上げたのは、8月3日でした。その後「金山方式」と呼ばれるほど、現場のボランティアと事務方の社協職員とが一体になって、とてもいいムードの中で活動を続けることができました。

おかげで、6本の橋が流され、床上・床下浸水109棟、避難勧告367世帯、避難者数861名であったにもかかわらず、個人宅のニーズを完了させて、8月28日に「かねやまボラセン感謝のつどい」を地元住民の皆さんと一緒に、ボランティアセンターを閉じることができました。金山での活動詳細については、ホームページをぜひご覧になって下さい。
<http://www.shien-p-saigai.org/kaneyama/>

金山町は、会津若松から1時間以上の山奥に入った奥会津の、コンビニがなく夜8時以降お店の開いていない、福島一高齢化が進んだ山里です。一般的には都市的な豊かさから取り残された不便極まりない田舎でしょう。

しかし老人たちは生涯現役で、お米と季節の野菜を自給しながら一日中野良仕事をし、毎日の疲れを至る所にある源泉かけ流しの公衆温泉で癒し、昔ながらの自然と共にある質素でゆったりとした丁寧な暮らしを営んでおられます。集落のあちこちから湧き水があふれ、茅葺き屋根にトタンを張った家々と庭先の花々や人の営みが、美しい佇まいとなっていて、これこそ私たちが忘れていた本当の豊か

奥会津・金山町での活動は、まだまだ続きます。



さなんだなぁと実感します。そして、そんなかつての日本人の美しく豊かな暮らしの営みを受け継ぐことができる、まさに最後のチャンスが、いま金山町にあるのだとも思いました。

金山町は幸いなことに、放射線空間線量は平時0.1 μ Sv/h前後で、福島県の中でも最も放射能被害の少ない地域の一つです。ボランティア活動を通じてご縁がつながった、ここ奥会津から福島が元気になることを願い、9/17-19を第1回目とし、今後毎月「ふくしま子ども元気村」と題した息ぬきツアーを行っていく計画です。子供たちの元気で豊かで美しい未来を、フクシマから夢見ていきたいと思っています。
河内聡雄

8月

ボランティア
人数週末
ボランティア
延べ113人長期
ボランティア

20人

まだまだ
募集中！

EDTT活動概要 8/11～9/11

◎東京タワー

8/11 チャリティキャンドルライブ
8/9 アトミック・カフェ・イン・ザ・パーク
随時 長期ボランティア出発
毎週末 ボランティアバスツアー運行
生鮮食品（果物）、ベーグル、発酵食品等を被災地へ

◎石巻

宝物アクション（遺留品洗浄）
ホタテアクション（漁業支援）
土砂の撤去
ソーラーパネル設置協力
ミズコンポスト普及協力
福島県金山町へ出動

石巻での宝物アクションをとおして

広部 知森

ひろべ かずもり

2011. 7/1---->8/31

大川小学校近く、同小学校児童の学習用品を多数扱う、福地というところで、拾得物の管理・展示、写真の洗浄をしています。7月1日から2カ月。福地では写真だけではなく、位牌、ランドセル、手紙や作文など、遺失物も扱うのですが、やはり被災者にとって写真は別格のようで、探し当てた一枚を胸に、文字通り抱いて帰る方たちが多いです。

奥様と娘二人を亡くし、自分ひとり生き残り、いまだ見つからない長女の遺体を見つけないという使命感のみで生きている方が、写真を胸に、『これでもうしばらく生きていける』と絞り出した声が、常に、私の体のどこかでこだましています。『もうしばらく』の後、その方はどうなるのか。

思い出の品を持ち主に返したい、それはこちらのただのエゴで自己満足にすぎませんが、少なくともこの作業は、そのしばらくの期間を稼ぐことができることもあるようです。

profile..

ひろべ
34 歳
プロフィールは秘密
血液型は A 型



上川 幸夫

かみかわ ゆきお

2011. 7/1----> 7/31
8/1----> 8/4, 8/12---->8/31
9/1 ~

7月から石巻市に入り、旧市役所で写真洗浄・複写のボランティアコーディネートをしています。このプロジェクトに責任を感じ、毎日一生懸命活動しています。

写真は持ち主さんにとって過去を振り返り、思い出を見返すことのできる宝物です。写真が見つかった持ち主さんの顔を見たとき、改めてこの活動の大切さを感じることができます。

また、毎日の活動の中でボランティアさんを見ていて感じることもあります。ボランティアさんの中には活動内容は泥出しなどの作業を想像して、せっかく長靴・スコップを準備してきたのに……と少しがっかりする人もいます。

しかし、丸一日作業をすると、「持ち主の手に写真が戻るように。」と言ってくれる方など多くのボランティアさんがこの写真洗浄ボランティアの大切さに気付いてくれます。リピーターとしてまた来られる方や女性や高齢者の中には自分にもできることがあるんだと喜んで帰られる方もいます。そのような方々を見ていると本当に嬉しく感じます。

多くの感動を得ることが出来るこの活動に携われたことを誇りに思い、少しでも多くの持ち主さんの手に写真が戻るように、これからも活動を続けていきたいと思っています。

profile..

ゆきお 26 歳
淡路島出身
おとめ座の体育会系
血液型は O 型





金山町週末ボランティアレポート

福島の状況はニュースで少し知っている程度でしたが、実際に現地に行ってみると地形の荒れようが予想以上にひどく、また広範囲で驚きました。

作業については今回が2回目という事で少し甘く見ていた所がありました。実際炎天下での作業は相当ハードで反省しました。作業の進み具合については、数十人で丸1日かけて基地1カ所がきれいになりましたが、ニーズはまだたくさんあると思うので、地元の方々だけではなく、より多くのボランティアが必要だと痛感しました。興味はあるけど、何となく敷居が高くボランティアをやった事がないという人は多いと思うので、周囲に声をかけてみたいと思います。お疲れさまでした。

2011.8.13 本木 裕一朗

今日は初めてのボランティア活動でした。作業自体は皆で協力しながら徐々にキレイになっていく現場を見て楽しくできました。

私が感動したのは、地元の方が心厚いおもてなしをしてくださった事です。冷たい麦茶や塩漬けキュウリなど準備するのも大変だと思うのに、さらにそれを笑顔でふるまってくれた時には、「よし、このぶんを作業で返そう!」と元気を貰いました。こういう場をつくつてくださり、ありがとうございます!

2011.8.13 福島 はるか

アースデイ東京タワーボランティアセンターのプロジェクトに参加して、今回で3回目となりました。毎回感じていたのですが、被災した地域の若者の姿を目にすることがなく、年配の方々しかないということに、胸が痛みます。都内にいる被災地出身の学生に聞いてみると、「みんな自分が被災地出身ということを言えないだけで、実際は多くの若者は大学進学のため東京にたくさんいるですよネ……」もっと地元の若い人たちが自分のふるさとを大事に想えるようになっていいですね。毎回色々と考えさせられます。ありがとうございました。

2011.8.13 生姜塚 理恵



本日、初めてのボランティアに参加しました。作業内容がお墓の泥かき? と思ったのですが、実際にやってみると大人30人でほぼ丸一日かかってしまうような、とても大変な作業でした。この作業を町全体が被災している住民の方で行うことは難しく、ボランティア活動の重要性を感じました。今、一步一步復興している町。まだいたる所に災害のあとが残っていましたが、またいつか福島県金山町を訪れたい、そう思っています。

2011.8.13 加瀬史絵

被災地を自分の目で見てみると、その姿を放置することができないという気持ちになりました。今日だけで終わらず、また参加してみたいと思います!

今回、女性の皆さんが非常に多いことに驚きました。彼女たちは力仕事だろうと構わずに取り組んでいるので、とても頼もしかったです。なでしこ強し! です。

2011.8.27 磯村康典

毎週金曜の22時出発・土曜22時戻りの週末“突撃”ボランティア。ナイスな企画だと思います。これまでボランティアに縁のなかったサラリーマンに不参加の口実を与えないからです。ボランティアと被災者を対置すべきではなくて、今日のボランティアも明日の被災者となり得る……。日本に住んでいるからには、サラリーマンであろうと学生だろうとお互に関心を持ち、助けあうことが大事ではないか。ボランティアに初めて参加する機会を与えてくれた週末ボランティアのスタッフと今回一緒に活動した皆さんに感謝です。

2011.8.27 宮地 暁洋

生まれて初めてボランティアを体験して、ボランティアはただ手助けをするだけだと思っていたのですが、実際はたくさんの人達と楽しく交流できたり、ボランティアの人たちから元気をもらえたりと、色々な人とコミュニケーションがとれる素敵な場なんだと思いました。すごく暑くても周りのみんながいたから頑張れたし、笑顔で一日を過ごせたと感じます。これをキッカケにもっとたくさんのボランティアに足を運べたらいいなとおもいました。

2011.8.13 星野 亜依

今回の参加は、中1の次男との2人旅にしてはこの上なく上出来の思い出の旅になりました。社会勉強のひとつとして「ボランティア」を学ばせたいと参加したのですが、予想以上に多くの事を私自身も学ぶことができました。世の中には、「人のために役に立ちたい」という人がこんなにたくさんいること。目の当たりにして息子がどんなことを思ったのか楽しみです。

流した汗と筋肉痛。ホントにへロへロの畑の泥かき作業は、砂浜の砂を運び出すような終わりのない作業のようでしたが、誰一人、手を抜く人もいなくて、清々しいものでした。災害。原発事故が波及していることも学び多くを考えさせられる24時間。参加させていただき本当にありがとうございました。

2011.8.27 森 千雪

アースデイ東京タワーボランティアセンター活動図

石巻

○宝物アクションの実行
○ボランティアコーディネート
○「チーム絆」「四万十塾」への協力
○ソーラープロジェクト、みみずコンポストプロジェクトへの協力など...

ふくしま

親子でリフレッシュツアー(放射能ストレスからの)

東京タワーEDTT

1. 石巻で活動するボランティア団体の後方支援
2. 週末ボランティアバスツアーの開催
3. 長期ボランティアの相談窓口
4. ふくしまの子供達の週末受け入れ
5. 放射線計測「5cm50cm計測 NET」プロジェクト
6. チャリティーライブの開催など...

てんぷらばずー 復興支援をリサイクルした飲料 (BDF) 100%でできるエコバス



真夏の夜のチャリティーキャンドルライブ

8月11日(木) 東京タワーにて、メチャメ
チャカッコイイ大人のJAZZLIVEが開催
されました! 出演は[Intelligent Jazz] のケ

イ・ナカヤマさんとサクソブレイヤーの藤陵
まさひろ 雅裕さん。藤陵さんはなんと熱帯JAZZ楽団で
も活躍されてるサクソブレイヤーです。

そして二人のクールで熱いステージ
を彩ってくださったのは、キャンドル
アーティストの高橋奈央さん。

会場では毎回、ひとつひとつ手作りの、奈央さんのチャリティーキャンドル
も限定販売されています。

キャンドルの灯りの中、核のない未
来を目指して、そして被災地の復興と
わたしたち暮らしの平和を願う時間が
ゆったりと流れました。



ライブ動画も配信中
<http://www.edtt311.info/live>

Message from Kay Nakayama

"Everything must change"

311以降、目の前は不安だらけだけど、みんな
がそこから解放され、クリエイティブな気持ち
になれる環境を音楽で提供したい。
スタジオやステージでは無心だけど、普段はそ
うありたいと願っています。
これからは311以前のような生活に戻そうとい
うのではなく、新しい生活をどう送るかをみん
なで考え、生きていきたいと思う。
当然、安全の保証のない原発はいらない。
情報は隠蔽されてはいけない。
全てを変えなければいけない。

Message from 藤陵 雅裕

ミュージシャンという商売は、壊された被災地
の復興というに関しては全く役に立ちませ
んが、被災地で頑張っている皆さんへ「心のビ
タミン」を提供することはできます。
これからもそういった形でお手伝いしてゆき
たいと思っています。来ていただいたみな様ほと
うにほんとうにありがとうございました!



5cm50cm計測NETプロジェクト開始!

計測ワークショップ開催

[アースデイ東京タワー・ボランティアセンター] [5cm50cm計測net] [種まき
大作戦実行委員会『土と平和の祭典』] の共催で“気になる放射線量をみんなで
測ってみよう! ワークショップ 2011.8.26 @日比谷公園”が行なわれました



休日も平日も子供からお年寄りまで市民の憩いの場として集う都立
公園。その放射線量が気になって東京都にも確認しましたが、都立公
園についてはほとんど測定されていないのが現状。さらに計測予定も
ないというのが実情です。(都に要望することも大事ですが……)
であれば、先に私たち自身が測定しよう!

放射線量を単に計測するだけでなく、皆さんと放射線測定方法の情
報共有をはかるとともに今後の屋外イベントの会場となる公園などの
放射線量の安全基準についてのひな形をつくりたいと思います。ぜひ
3.11以降、逃れることができない不安なこの状況を逆手にとり、自
ら市民が安心安全な暮らしを手に入れるための積極的な新しいチャン
スとして皆さんといっしょにはじめられたら幸いです!

ということで10/16(日)に開催を控えた『土と平和の祭典』の会場と
なる日比谷公園にて、放射線量を測るワークショップを開催しました。
当日は日比谷公園噴水前広場集合し、放射線に関する資料と測定マ
ニュアルについて説明した後、チームに別れて、ガイガーカウンターで
日比谷公園内の30カ所を測定。

の予定でしたが、…測定を始めたあたりであいに
くのゲリラ豪雨の襲来。そのため30カ所の測定は
後日改めてとなりました(9月15日)。
とはいえ「測りたい場所を測る!」活動は各地で進
行中です。詳しくはサイトをご覧ください。



今月は鎌馬・板橋・
渋谷の各“計測隊”が
立ちあげ計測を
開始しました。
パチパチ

【連絡先】メール: jazzflowerjp@gmail.com TEL.090-1712-6828 matsuo

ホームページができました! <https://sites.google.com/site/5cm50cm/>

INFORMATION

毎週金曜夜10時出発(車中泊)

週末ボランティア募集!

▶ 毎週 金曜夜19:00~説明会開催中

開催
日程

9月

16日(金)-17日(土)
23日(金)-24日(土)
30日(金)-10/1日(土)

10月

7日(金)-8日(土)
14日(金)-15日(土)
21日(金)-22日(土)
28日(金)-29日(土)

長期ボランティア募集!

毎週金曜夜19:00~説明会開催中

震災ボランティア体験を
ビデオで伝えよう!

他の体験者と共にボランティア活動を語り合い、
被災地の状況や自分のメッセージを伝える
ミニビデオをつくりませんか?

あなたの作ったビデオは社会の共感を生みだし、ボランティア活動の
輪を広げます。また被災地の方とつながるビデオレターとなります。簡
単なPCスキルがあれば誰でも参加できるワークショップです。

【場所】港区立エコプラザ 3階会議室

【会費】500円(資料代など)

【問い合わせ・申し込み】

デジタル・ストーリーテリング研究所(DSTラボ)

小澤真人 メール: moza@learning-v.jp

支援金のお願い

ゆうちょ銀行【店名】ゼロイチハチ(〇一八)(普)1168797

口座名: アースデイ東京タワー・ボランティアアクション
(アースデイトウキョウタワー ボランティアアクション)

お振込み

お振込みを頂きましたら、○お振込日 ○お振込金額 ○お振込名 ○お名前(お振込名と違う場合) ○ご連絡先
○寄付に関するご芳名掲載の可否 ○領収書ご希望の方は、宛名と送付先住所を下記までご連絡ください。
【電話】090-1712-6845 (中村剛仁) 【FAX】03-3431-1050 【メール】center@edtt311.info
※匿名ご希望の場合は、ご連絡の際にお申し出下さい。